



第35回原子力施設デコミッショニング技術講座プログラム

開催日時: 令和7年2月17日(月) 13時30分～17時00分

開催場所: 東京都港区芝 4-3-14 仏教伝道協会 BDK会議室 8階「和の間」

開 講 13:30

理事長挨拶

13:30～13:40

(敬称略)

<特別講演>

最終処分を含むバックエンドシステムに与える高速炉サイクル導入の意義

国立大学法人東京科学大学

13:40～14:40

理事特別補佐 (特任教授／名誉教授)

竹下 健二

1. 原子力科学研究所の廃止措置の現状について

14:40～15:40

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構

原子力科学研究所 バックエンド技術部

廃止措置第2課 課長

山田 悟志

◇ 休 憩 15:40～15:50 ◇

2. 研究施設等廃棄物と少量核燃料物質処理処分への取り組み

15:50～16:10

公益財団法人原子力バックエンド推進センター

理事長

泉田 龍男

3. 世界における廃止措置の動向とトピックス

16:10～16:50

公益財団法人原子力バックエンド推進センター

フェロー

澁谷 進

閉 講 17:00(予定)



令和7年1月吉日

各 位

公益財団法人原子力バックエンド推進センター

理事長 泉田 龍男

第35回「原子力施設デコミッションング技術講座」

開催について(ご案内)

拝啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

日頃から当センターの事業につきまして格別のご支援、ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、当センターにおきまして、原子力施設デコミッションングに関する人材育成の一環として、デコミッションング及び放射性廃棄物処理処分の業務に携わる方々を対象に「技術講座」を開催しており、本年度も実施の運びとなりました。

詳細につきましては、裏面のプログラムをご参照ください。

今回受講していただける皆様におかれましては、最新の進捗状況などにつきましても把握していただける良い機会と考えております。

また、今回の講座の内容は、デコミッションング及び放射性廃棄物の処理処分の実務担当者だけでなく、計画管理や管理者の皆様にとって、お役に立つものと考えております。

皆様には、同封の受講申込み要領をご覧の上、多数ご参加くださいますようお願い申し上げます。

敬具